

機械器具 58 整形用機械器具
管理医療機器 歯列矯正用ワイヤ（16204000）
FLI ワイヤ SS

再使用禁止

【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止
- ・本品の原材料に対して過敏症の既往歴がある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】 **

1. 概要

本品は、歯列矯正用アタッチメントと組み合わせて歯列矯正治療に用いるステンレス製の歯列矯正用ワイヤである。本品の唇側面には歯冠色に近い色のテフロンがコートされ、本品を装着しても違和感の少ない歯列矯正用ワイヤで種類がタイプ1の審美ワイヤである。

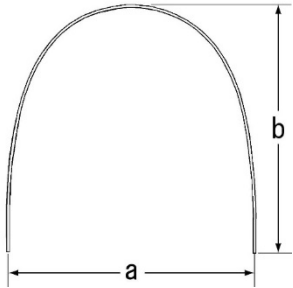
2. 形状

本品の形状は、上顎用及び下顎用を有する1種類のナチュラルフォームのアーチワイヤである。

1) 外観形状と寸法

標準形状は右図のとおり。

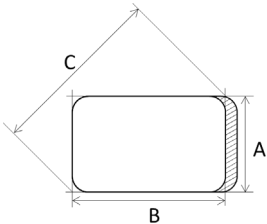
形状寸法は下表のとおり。
寸法単位：mm



形状（フォーム） 名称	上顎		下顎	
	幅 (a)	長さ (b)	幅 (a)	長さ (b)
ナチュラルフォーム	61.3	63.5	53.8	63.5

2) 断面形状と寸法

角線の断面形状は下図のとおり。
テフロンコーティングを施した部分を斜線で示す。
丸線も同様に唇側面に同様のコーティングが施されている。
なお、コーティングの厚みは約 0.025～0.080 mm である。



断面寸法は下表の通り。

寸法	直径 又は 高さ (A) × 幅 (B)		対角線 (C)
名称及び断面図	インチ	mm	mm
ラウンド ○	0.014 0.016 0.018	0.356 0.406 0.457	
スクエア □	0.016 × 0.016 0.020 × 0.020	0.406 × 0.406 0.508 × 0.508	0.574 0.718
レクタンギュラー □	0.016 × 0.022 0.017 × 0.025 0.018 × 0.025 0.019 × 0.025	0.406 × 0.559 0.432 × 0.635 0.457 × 0.635 0.483 × 0.635	0.691 0.768 0.782 0.798

3. 原理

ワイヤの復元力を利用して歯牙に矯正力を与える。

4. 原材料

ステンレス鋼（鉄、クロム、ニッケル、マンガン、ケイ素）
テフロン

5. 種類

本材は、JIS T 6530:2009 タイプ1に分類される。

6. 機械的性質

- 1) ヤング率 250 GPa 以下
- 2) 0.2%耐力 1200 MPa 以上
- 3) 破断伸び 2.5 %以上
- 4) 曲げ剛性 46.0 N/mm 以下
- 5) 0.1mm オフセット曲げ強さ 29.0 N 以下

7. ニッケル含有量

8.0～10.5Wt%

【使用目的又は効果】

歯の移動又は維持のために歯に力を与えること。

【使用方法等】

他の矯正材料と組み合わせて歯列矯正に用いる装置の器具として使用する。歯面に歯列矯正用アタッチメントをダイレクトボンディングシステムで接着、又は歯列矯正用アタッチメントをバンドに溶接しセメント合着し、歯列矯正用アタッチメントのロット、又はチューブにワイヤを通し、リガチャーワイヤ又はリガチャーゴムで結紮して、歯牙の移動を観察し、ワイヤを交換しながら矯正治療を行う。

【使用上の注意】

- <重要な基本的注意>
- ・本品は再使用しないこと。
 - ・本品は常温で取り扱うこと。
 - ・本品はろう着して使用しないこと。
 - ・本品の使用により発疹などの過敏症状が現れた患者には、直ちに使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

【保管方法及び有効期間等】 **

- ・埃、水分等が付かないように保管すること。
- ・直射日光・紫外線を避けて、常温にて乾燥保管すること。
- ・歯科医療有資格者以外の者が触れないよう適切に保管、管理すること。

【製造販売業者又は製造業者の氏名又は名称等】 *

製造販売業者：株式会社 JM Ortho

住 所：東京都千代田区神田駿河台 2-2

御茶ノ水杏雲ビル 14F

電 話 番 号：03-5281-4711

F A X 番 号：03-5281-4716

製 造 業 者：Ultimate Wireforms, Inc. (アメリカ合衆国)